

COP25で結論：ジェンダー、キャパビル等 新たに加わった作業関係：海洋及び土地

（ジェンダー）

- リマ・ワークプログラムとジェンダー行動計画が改訂され、キャパシティビルディングやジェンダーバランス等に関する5つの優先分野の下で具体的な活動等を定めた。

（キャパビル）

- ①キャパビル枠組み第4次包括的レビュー、②キャパビルに関するパリ委員会（PCCB）のレビュー、③パリ協定11条5項に基づく組織的アレンジメントについて、の3点について議論。

（海洋、土地）

- 議長国チリより、COP25をBlue COPとするため、何らかのアクションを決定したいとの意向あり。
- チリ主催によるCOP25イベントにおいて、Platform for Science-Based Ocean Solutions (PSBOS) の立ち上げがおこなわれた他、海洋の主流化を目指す有志国連合Friends of Oceanの提案が元となり、2020年6月のSB52において「海洋」と「土地」に関し、それぞれに「対話」の実施が決定。